



令和2年3月19日

報道関係各位

～福生の子育て世代の孤立感・負担感の解消のきっかけに～

## 市民向け情報誌「福生ライフ Vol.7」を発行しました

福生市では、市民にまちの魅力を改めて感じていただくための情報誌「福生ライフ Vol.7」を3月15日に発行し、市内全戸配布および市ホームページで公開しました。

第7弾となる今号は、「子育て世代と地域の『絆』。」をテーマに、子育て世代の感じている孤立感・負担感に着目し、それらの解消につながる市の子育て支援事業や有志の子育てサークルなどの地域活動を、市職員が取材を通して紹介しています。

### ■求められる「子育て世代と地域のつながり」

市の妊娠届時のアンケート調査では、「産後の協力者がいない」と答えた方が、平成27年～30年の平均値で、約6%という統計が出ています。核家族化や共働き世帯の増加により、現代の子育て世代が感じる「孤立感」・「負担感」。これらを解消するための一つとして、「地域とのつながり」が今求められてきています。

その様な状況の中、市内では「ファミリー・サポート・センター」事業や、有志のメンバーで運営されている「子育てサークル」など、実は地域に出るとさまざまな市の事業や地域活動がすでに存在します。これらの事業や活動を、市の広報担当職員が現場の取材を通してお伝えすることで、知らなかったり、一歩踏み出せなかったりする方が行動するきっかけになればとの想いで制作しました。

なお、制作にあたっては市の広報担当職員が企画・撮影・編集を行っています。

### ■「福生ライフ Vol.7」概要

【発行日】3月15日

【テーマ】「子育て世代と地域の『絆』。」

【冊子の規格】A4 カラー 8頁

【企画・撮影・編集】市広報担当職員

【制作期間】約2か月

【製作費】印刷製本費：300,300円

配布委託料：約440,000円（見込み）

【PDFデータ】市ホームページで公開中



▲市ホームページ QRコード



【問合せ】秘書広報課広報広聴係 Tel042-551-1529